

令和6年7月8日

県総体出場校剣道部顧問・引率者 様

愛媛県中体連剣道競技部
専門部長 小笠原 直輝

令和6年度 愛媛県中学校総合体育大会 剣道競技における諸連絡

1 日時・場所・日程・試合順等

- (1) 日時 令和6年7月23日(火) 8:10～15:30
7月24日(水) 8:10～14:30

- (2) 場所 県武道館主道場

- (3) 日程

7月23日(火) : 個人戦

- ・役員準備 8:00～
- ・開場 8:10～ (県武道館2階主道場正面入口)
- ・竹刀検量 8:10～
- ※ 監督・引率・選手が先に入館。 保護者は8:30～から入館。
- ・アップ 8:45～
- ・審判、監督会議 10:00～ (県武道館大会議室)
- ・開始式 10:20～
- ・試合 10:50～15:30
- *男子 1・2試合場 女子 3・4試合場

7月24日(水) : 団体戦

- ・役員準備 8:00～
- ・開場、竹刀検量 8:10～ (県武道館2階主道場正面入口)
- ・竹刀検量 8:10～
- ※ 監督・引率・選手が先に入館。 保護者は8:30～から入館。
- ・アップ 8:15～
- ・審判、監督会議 9:30～ (県武道館大会議室)
- ・開始式 9:50～
- ・試合 10:20～14:30
- *男子 1・2試合場 女子 3・4試合場

※ 開閉会式は実施せず、表彰式のみ実施する。

2 試合について

- (1) 試合は、全日本剣道連盟剣道試合・審判規則並びに細則、新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合・審判法、日本中体連剣道競技部申し合わせ事項により試合を行う。
団体戦、個人戦ともにトーナメント方式で行う。
試合は3分間3本勝負とする。時間内に勝敗が決しない場合は、団体戦は引き分け、個人戦は2分ごとの延長戦を、勝敗の決するまで行う。
- (2) 団体戦は、延長戦を行わない。勝者数、総本数ともに同数の場合は3分間1本勝負の代表者戦を行う。時間内に勝敗が決しない場合は、2分ごとの延長戦を、勝敗の決するまで行う。

(3) 延長戦における休息等は以下の通りとする。

試合時間3分⇒延長2分⇒延長2分⇒【小休止（深呼吸をする程度）】開始線付近で10秒程度

⇒延長2分⇒延長2分⇒【休憩（面を外して給水）（5分）】

⇒延長2分⇒延長2分⇒【小休止（深呼吸をする程度）】開始線付近で10秒程度

⇒延長2分⇒延長2分⇒【休憩（面を外して給水）（5分）】⇒試合の続く限り繰り返す

(4) 選手は試合および練習においては、顔に直接着ける「マスク」か、面金内側に装着する「シールド」のどちらかの着用を義務付ける。

(5) 選手は、鏝競り合いをしない試合を心がける。やむを得ず鏝競り合いとなった場合はただちに分かれるか、ただちに引き技を出す。「鏝競り合いの解消」とは、お互いに間合い（竹刀が交わらない距離）を完全に切る。解消されない場合は審判員が「分かれ」、或いは状況により「止め」をかける。

(6) 試合途中でも体調不良を感じた「本人」、あるいは競技者の様子に異変を感じた「監督」は、主審に対して試合の中断を申し出ることができる。その場合、状況に応じて面を外し水分補給ができる。

3 日本中体連剣道競技部重点的な指導の取組の徹底

(1) 「蹲踞」「始め」の場合：竹刀を抜きながら蹲踞する。

「終わり」の場合：納刀した後、右手を右太股においてから立ち上がる。

(2) 相互の礼をする前や後、選手交替時における余計な所作はしない。（小手合わせ、胴づき、発声など）このような所作が見られた場合には、選手、監督に指導を行います。

4 竹刀検量について

(1) 主道場1階の入り口付近で竹刀検量を男女別で行います。

(2) 出場選手が竹刀検量所に提出できる竹刀の本数は、1人3本までとする。

(3) 竹刀検量所に提出する竹刀は所有者が提出する。

(柄革に学校名と氏名を書いていることを確認)

(4) 検量に合格しなかった破損・不正竹刀は本部で終日預かる。その竹刀は試合終了後に本部まで取りに来る。

(5) 1日目の竹刀検量は8時10分～10時00分までとする。この時間は、個人戦出場選手を優先とする。ただし、15時30分～16時30分まで2日目の団体戦に出場する選手の竹刀検量を行うことができる。個人戦の竹刀検量で合格した竹刀は再度検量を行う必要はない。

(6) 2日目の竹刀検量は8時10分～9時30分までとする。

(7) 時間外の再検量は大会本部（主道場正面）にて行う。

5 団体戦、オーダー表作成時の注意点

試合当日オーダー表を提出するまでに、欠席や棄権が分かっている場合、出場選手が4人であれば『次鋒抜き』、出場選手が3人であれば『次鋒・副将抜き』で作成してください。試合当日オーダー表提出ぎりぎりまで分からない場合は、最低2通りのオーダー表を作成して御持参ください。

6 審判・監督会議

審判・監督会議は、県武道館大会議室にて1日目は10時00分、2日目は9時30分より行います。

7 大会時の監督等の服装

武道という観点から、短パン、Tシャツ等の服装はお控えください。男性であれば黒・紺・グレーなどのスラックスに白ワイシャツ、女性であればそれに準ずる服装でお願いします。

8 外部指導者について

外部指導者の入場を認めていますが、1階のロールバック席か2階観客席で試合の観戦や指導をしてください。原則、監督席に座ることができませんので御注意ください。

自校で作成した名札を着用してください。

9 応援について

保護者の応援並びにビデオ、カメラ撮影は2階観覧席でお願いします。フラッシュ撮影、標準合わせのランプは、試合進行の妨げになりますので、御遠慮ください。

撮影した動画、写真をSNSにアップしないようにしてください。

10 受付（提出物）について

(1) 受付は監督または、引率者、登録選手が揃った状態で受付を行います。監督もしくは引率者は、団体戦用のオーダー表（団体戦出場校のみ）を提出していただきます。

CATVの撮影に同意できない生徒がいる場合は、関連の書類を提出していただきます。

(2) 監督もしくは引率の先生方は自校で作成した「名札」を着用してください。

11 荷物（剣道具）や靴置き場、更衣について

(1) 荷物について

- ・ 荷物は各校で整理整頓をしてください。
- ・ 大会後の忘れ物が目立ちます。剣道具を含む私物には、必ず記名してください。

(2) 靴置き場について

- ・ 生徒の靴は袋に入れて各自で管理してください。出入口や靴箱に置かないでください。また、袋に入れず、そのまま室内に置いている場合があります。お気を付けてください。

12 熱中症対策について

主道場には、冷房を入れておりますが、各自で適宜水分補給等を行い、熱中症予防に努めて下さい。また、選手は自分の試合会場の近くに水筒等を持って移動して下さい。

13 その他

(1) 各自、靴袋・傘袋等（雨天時）を御持参ください。

(2) 監督・引率者は、学校で使用している名札を着用してください。

(3) 自校の部員の試合がすべて終了した学校から退館していただいて結構です。

※ 以上、これらの件について何か御不明な点がありましたら、
松山東雲中学校 小笠原（089-941-4136）まで御連絡ください。よろしく申し上げます。